



3月のゆうゆうカフェは24日にOPENしました。外はやや強い風が吹いていましたがカフェの中は春の日差しが差し込み暖かく感じました。テーブルの上にはご利用者様から頂いた桜の花があり季節を感じることができました。今回はゆうゆうをご利用の方と娘さん。そして今回2度目のご利用の方、3名様にお越し頂きました。若い頃のお話や好きな事などを聞かせて下さったり、趣味の口笛を吹いて下さったりとスタッフも楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。ぜひまた第4日曜日はゆうゆうカフェにお越しください。

今月の手作りおやつ



豆おやき

認知症の周辺症状への対応ワンポイント

「食事の拒否」(月刊デイ2019年3月号より抜粋)

食事は人が生きていくうえで欠かせない行動の一つです。

認知症の方は食事が楽しめなかったり不快な思いをして、食事を拒否することがあります。

その原因として①おなかがすいていない。②食事を食べ物として認識できない。③嫌いなもの食べられないものを伝えられない。④体調が悪いことを伝えられない。⑤周囲の何らかの影響により遠慮している。などが考えられます。

①の場合は時間をあけるなどの時間の調整や食べたくなるような

メニューの工夫が必要です。②の場合は食事の際に幻覚のある場合があり、幻覚に見えないような食材の検討や、白い茶碗に白いご飯は、色的にご飯を認識しにくいので、黒系の茶碗を使用するなどの食器の色や柄にも工夫が必要です。③の場合は事前に家族に好みをお聞きし把握しておくことが必要です。④の場合は、便秘やめまいなどで体調がすぐれず食べられないことがあります。事前に体温や血圧や排便間隔、顔色など確認していくことが大切です。⑤の場合は、生活習慣や生き立ちにより食事習慣が異なるので、過去の生活習慣も考慮し食事を拒否する原因を探っていくことも大切になります。生活していく上で食事が楽しくなり「快」につながるようことはとても大切です。その方に寄り添いながら、食べられない原因をさぐり、様々な工夫をしてみましょう。



ゆうゆうカフェ 3月のスタッフです。今月もご利用ありがとうございました。いい季節になってきました。スタッフ一同お越しをお待ちしています！

〈ゆうゆうカフェ今後の予定〉

毎月第4日曜日開催 

【次回開催日】

4月28日(日) 午後1時～午後3時

5月26日(日) 午後1時～午後3時

【ゆうゆうカフェ問い合わせ先】

介護老人保健施設ゆうゆう

認知症カフェ事務局(担当:今村、城下)

電話 0265-53-6048